

灯



100年以上積み重なったほこりは尋常ではない。重要文化財草野家住宅はいよいよ平成の大修理が始まることになったので、家中の家財道具を運び出す引越し大作戦を展開中だ。

一般的な家屋で

も引越しとなる
と結構大変なのだ
が、部屋数約30、
蔵4棟、さてどう
するか誠に超難問
である。先般も何

引越し大作戦



草野 義輔

も入っていないはずの古櫃から江

戸期の和とじの本700冊が出てきた。とても処理しきれないので市の文化財担当にお願いで、とりあえず預かっていただいている。

積年のほこりにまみれているので1時間も片付けられれば手はほこりでカサカサになってしま

う。乾燥した冬場は特に厄介だ。私の役割で一番悩むのは廃棄可否の判断で、古文書も多数あるので眺めていくうちに何も片付かず時間だけがたってしまうことも多い。判読が困難なのでほとんど感性だけで処分というのが実態。あちこちでお宝が出てきたでしょ、などと聞かれる

が、残念ながらそれらしきものは今のところ何もない。古い写真も多数あるがこちらはまた手付かず。全体としてはようやく工事開始できそうな段階に近づいた。

例年この時期は草野本家のおひな祭りの頃。当初は開催できるか危ぶんだが、今年までは従来通りの形で何とか開催できる見通しとなった。あす14日から公開。大修理前最後の公開です。皆さんぜひお出掛けください。(昭和学園高校理事長・日田市)